

武蔵野市障害者計画・第6期障害福祉計画の全体像 (中間のまとめ構成案)

目次

第1章 計画の策定にあたって

- 1 計画策定の趣旨・背景
- 2 計画の位置づけ
- 3 計画の期間
- 4 計画の対象と範囲
- 5 計画策定までの流れ

前計画のリニューアル

第2章 市の障害者数の推移と前計画の実施状況

- 1 障害者数等の推移
- 2 前計画期間中の取組み状況
 - (1) 施策の取組み状況
 - 重点1 相談支援体制の強化
 - 重点2 地域生活支援の充実
 - 重点3 社会参加の充実
 - 重点4 障害児支援体制の充実
 - 重点5 福祉手当等のあり方の見直し
 - 重点6 障害者差別解消に向けた取組みの推進
 - (2) 障害福祉サービスの実施状況
- 3 取組むべき主な課題
 - (1) 新型コロナウイルス感染症対策
 - (2) 相談支援
 - (3) 地域生活支援
 - (4) 社会参加
 - (5) 障害児支援
 - (6) 障害者差別解消に向けた取組み
 - (7) 障害者施設の利活用

第2回資料より
・資料4 計画の進捗状況
・資料5 手帳所持者数

第3回 資料5
第5期障害福祉サービスの
実施状況（実績）

第2回資料より
・資料6 実態調査結果
・資料7 団体ヒアリング
結果
・資料8 改定のポイント
と論点 など

第3章 計画の基本的な考え方

1 基本理念・基本目標・基本的視点

(1) 基本理念

「地域共生社会」

(2) 基本目標

障害のあるすべての人が
住み慣れた地域社会の中で
生涯を通じて安心して
自分らしい生活を送るために

基本理念を「地域共生社会」に変更

(3) 基本的視点

① 基本的視点 1

「ウィズ・コロナ」社会に対応した取り組みを
推進し、現場で対応する職員の安全確保と市民へ
の適切な情報提供に努めます。

② 基本的視点 2

障害のあるすべての人が自らの選択に基づく生
活スタイルを確保し、地域で安心して暮らし続け
ることができるよう相談支援体制を充実させます。

③ 基本的視点 3

ライフステージに応じた地域生活の選択が可能
となるよう環境の整備を進めます。

④ 基本的視点 4

広く市民の中で障害が正しく理解され、差別や
権利侵害のないまちづくりを推進していきます。

前計画から一部修正
・ 基本的視点 1 に「コ ロ ナ」を追加
・ 前計画の基本的視点 3 を削除

2 基本施策

基本施策 1 まちぐるみの支え合いを実現するための取り組み

基本施策 2 生命と健康を守る地域医療充実への取り組みと
連携の強化

基本施策 3 安心して暮らし続けられるための相談支援体制
の充実

基本施策 4 福祉人材の確保と育成に向けた取り組み

基本施策 5 新しい福祉サービスの整備

第六期
長期計
画

3 重点的な取組み

- 重点 1 新型コロナウイルス感染症対策
- 重点 2 相談支援体制の充実
- 重点 3 地域生活支援の充実
- 重点 4 社会参加の充実
- 重点 5 障害児支援体制の充実
- 重点 6 障害者差別解消に向けた取組みの推進

今回の委員会で議論が必要

第3回 資料2
重点取組み1～6

第4章 施策の体系

第5章 施策の展開

今回の委員会で議論が必要

第3回 資料3
施策の体系案

第6章 サービス提供体制の整備（第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画）

介護・訓練等給付費の伸びや国のサービス目標の見直し状況などを踏まえ、今後目標値を設定

第7章 計画の推進に向けて

前計画のリニューアル

資料編

- 1 障害者計画・第6期障害福祉計画等策定委員会設置要綱
- 2 委員名簿
- 3 策定経過
- 4 実態調査の結果

前計画のリニューアル